

令和6年度 都道府県経営協セミナー（後期）開催要綱

1. 趣 旨

物価高騰、処遇改善、人材確保など社会福祉法人を取り巻く課題が山積しているなか、社会保障・社会福祉をめぐる最新の制度動向を共有し、今後の社会福祉法人経営について参加者とともに考え、また全国経営協に対する会員の声を伺う双方向性の機会として開催する。

2 主 催 宮城県社会福祉法人経営者協議会

3 共 催 全国社会福祉法人経営者協議会

4 開催日時 令和7年1月24日（金） 午後1時30分から午後4時まで

5 開催場所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 仙台西口 カンファレンスルーム4D
（仙台市青葉区花京院1-2-15 ソラプラザ4階 TEL(代) 022-204-1036）

6 対 象 宮城県社会福祉法人経営者協議会会員及び宮城県内社会福祉法人役職員

7 定 員 50名

8 参加費 ア 全国経営協会会員法人の役職員 無料

イ 上記以外の社会福祉法人の役職員 5,000円/一人

※入会キャンペーン開催中につき、セミナー申込と同時に、全国社会福祉法人経営者協議会へ入会をしていただいた場合は、令和6年度の年会費が免除となります。

9 申込方法 ・所定の参加申込書に記入の上1月17日（金）までに下記事務局へFAX又はメールでお申込みください。同時に左記QRコードから事前アンケートにご回答くださいますようご協力をお願いいたします。



・全国経営協会会員以外の法人の方は1月23日（木）までに下記口座に参加費をお振込みください。

※銀行振込明細書をもって領収書の発行に代えさせていただきます。

七十七銀行 県庁支店 普通 9075879 宮城県社会福祉法人経営者協議会 会長 庄子清典
--

10 問合せ先 宮城県社会福祉法人経営者協議会 事務局
社会福祉法人宮城県社会福祉協議会 みやぎハートセンター 2階
〒980-0011 宮城県仙台市青葉区上杉3丁目3-1
TEL 022-290-1210 FAX 022-354-8148
e-mail m-keieikyo@miyagi-sfk.net

11 主な内容 (※直近の制度動向等により、一部変更の可能性がります)

時 間	内 容	担 当
13 : 30 ～13 : 40	開会あいさつ・オリエンテーション 宮城県社会福祉法人経営者協議会 会長	県経営協役員・事務局
13 : 40 ～14 : 50 (70分) ※質疑含む	<p>① 講 義 I 「協働化も大規模化も社会福祉法人が決める！」 ～昨今の社会保障・社会福祉をめぐる動向と全国経営協の取組を踏まえて」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会委員 社会福祉法人聖恵会 理事長 遠部 敦也 氏</p> <p>政府において、経営の安定化や経営改善を目的に、社会福祉法人の協働化・大規模化を推進し、「協働化・大規模化による介護経営の改善に関する政策パッケージ」などがとりまとめられています。</p> <p>各地域でどのような福祉サービスを展開するか、そのために必要な法人規模は、本来、各地域のニーズを踏まえてそれぞれの法人の経営判断によってのみ委ねられるべきです。</p> <p>本講義では制度動向を共有したうえで、未来志向の事業展開と中長期計画を着想するためのポイントや留意点を確認します。</p> <p><主な内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ✓ 社会福祉法人の協働化・大規模化（社会福祉連携推進法人、事業譲渡等） ✓ 未来志向の事業展開と中長期計画策定のポイント ✓ 合併・事業譲渡をとりまく留意点（手数料、退職慰労金等） ✓ すべての福祉従事者の賃上げのために全国経営協の取組 ○ 質疑・意見交換 	全国経営協制度・政策委員会委員・専門委員
14 : 50 ～15 : 00	休憩（10分間）	
15 : 00 ～15 : 10 (10分)	<p>② 【全国青年会入会促進 PR】</p> <p>全国青年会は、社会福祉法人の枠にとらわれることなく、様々な社会課題に取り組む皆様と共に、社会課題に挑戦することの意味、やりがいなどを共有するために、SGWC サミットを開催しました。</p> <p>そのダイジェスト動画を公開！ぜひ全国青年会に入会ください。</p>	
15 : 10 ～16 : 00 (50分) ※質疑含む	<p>③ 講 義 II / 質疑・意見交換 「災害に負けない！全国経営協の災害支援の考え方と取組」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 災害支援特別委員会 社会福祉法人東北福祉会 事務局次長兼総合施設長 野田 毅 氏</p> <p>社会福祉法人の事業継続は、法人内で完結するものではなく、地域とともにという視点に立たなければ、その計画は機能しません。平時からの地域に向けた取組は、法人・福祉施設を生き残らせるためにも必須です。</p> <p>これまでに発生した災害を踏まえて、災害に負けないBCP策定のポイントや種別協連携による災害支援体制の構築等についてお伝えします。</p>	災害支援特別委員会 +事務局

	○ 質疑・意見交換	
16 : 00	閉会あいさつ 宮城県社会福祉法人経営者協議会	